

AWAJI Prefloor System



主力商品：RC造二重床

- 本社所在地：茨城県牛久市栄町6-365-4
- 事業概要：乾式二重床の自社製品を開発・製造し、大型ビルやマンション等に販売する建材専門メーカー
- 常時使用する従業員数：25名
(2025年6月現在)
- 現在の売上高：42億円 (2025年3月期)
- 法人番号：1050001027961
- Web：https://www.awaji-giken.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
川上 雅文

二重床を通じて、静かで快適な住環境を全国に

当社はこれまで、乾式二重床を通じて静かで快適な空間づくりを支えてきました。いま、木造中大規模建築の広がりを見せる中、自社で性能が見える化できる実験棟を整備し、信頼ある提案と製品開発を進めていきます。地域の住宅メーカー等、遮音性能の専門家との共創や雇用の創出にも力を入れ、ものづくりを通じて地域と業界の未来を支えていきます。社員には挑戦と成長の場を、社会には価値ある製品を。淡路技建は、二重床を通じて、静かで快適な住環境を全国に提供します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は2029年度に売上高100億円を目指し、年率20%前後の成長を計画しています。その実現に向けて、2025年度に製品開発専用の実験棟を整備し、翌2026年度から木造中大規模建築物向けや地域特化型の新製品開発を本格化。2026年度中の市場投入を目指し、これら新製品で60億円の売上創出を見込んでいます。

課題

- ① 木造中大規模建築の多様な構法への対応不足
今後拡大する木造構法や用途ごとの製品開発検証環境が不足している
- ② 地方市場への提案力の不足
遮音性等の製品価値が十分に伝わっておらず、営業・認知の強化が必要
- ③ 高度化する遮音ニーズへの対応
集合住宅などで求められる高い遮音性能に対し、新たな製品開発が必要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 木造中大規模建築市場への本格参入
鉄筋コンクリート向けで培った技術を活かし、CLT等を活用した木造市場向け製品を開発。構法や仕様に応じた柔軟な製品提案で、新たな市場獲得を図る。
- 地方住宅市場への販路拡大
地方工務店・住宅メーカーとの連携を強化し、地域仕様に即した製品展開を推進。価格感やニーズに応じた提案営業で標準採用を目指す。
- 床・天井一体型の新製品開発による高付加価値化
遮音性能・施工性を両立した床・天井一体型製品を開発。製品ラインを強化し、他社との差別化と単価向上を図る

実施体制

- ① 「現場目線×経営直結」の開発チーム
開発・営業・製造が一体、経営主導でスピード感ある開発を推進。
- ② 「試す・磨く・提案する」の実証サイクル
実験棟を活用し、評価から提案までを一貫して行える体制を構築。
- ③ 「外の知見を内の力に」
設計事務所等の専門家との連携で、専門性と信頼性を高めた製品づくりを実現。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです